



「二年生の思い出」

国神小2年

新原 獅道さん



二年生をふりかえって思い出のこっていることは、「秋の遠足」です。十月二十二日(金)に、まつり会かんとちち父じん社と矢お百か店に、一年生と二年生で電車にのって行きました。まず、国かみ小学校からみな野えきまで歩き、きつぷを買いました。はじめて買ったので、わくわくしました。つぎに、電車にのりました。

雨がふっていたけど、中はとてもあたたかかったです。

そして、ちち父えきでおりて、ちち父会かんを見学しました。ぼくは、3Dメガネをかけてえい画を見たのが楽しかったです。その後、ちち父じん社に行つて見学しました。すごい広いところだったのでビックリしました。そして、楽しみにしていたおやつをたべました。

それから、矢お百か店に行きました。会ぎしつをかりて、おべん当とおやつをたべました。とてもおいしかったです。さいごに、お花ばたけえきからみな野えきまで行つてかえりました。

たくさん歩いたけど、とても楽しかったです。三年生になったらどんなところに遠足に行けるのか、とても楽しみです。

評 みんなで楽しい思い出がつかれましたね。3年生になつてもがんばってください。



三沢小6年

久保 知春さん



皆野小4年

相馬 大輝さん



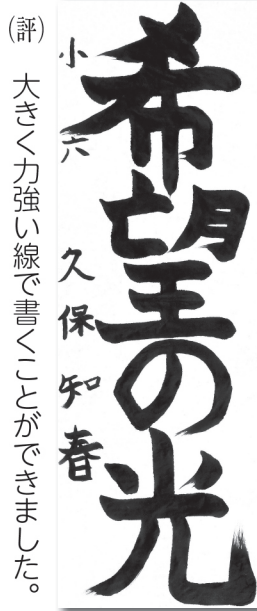
「空にうってるせかい」

皆野小1年

森田 遼雅さん



評 はじめて絵の具を使って、楽しそうにいろいろな線を描き、空を飛んでいる世界を作りました。



評 大きく力強い線で書くことができました。

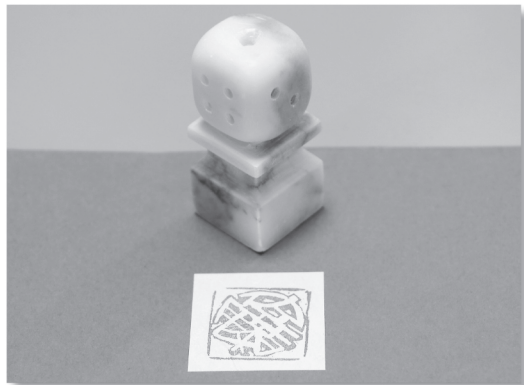


評 のびやかで、堂々たる筆使いから、広々とした大地を連想できます。

「サイは投げられた」

皆野中3年

佐藤 司さん



(本人のコメント) 受験勉強を最後までやりぬくという決意でサイコロを彫り、題名をこたわげにしました。